

Monthly

vol.18 5 2012年
月号

Social Kitchen

21世紀の公民館「ソーシャル・キッチン」がお届けする月刊新聞

祝！全原発停止!!!!!!

5月5日に、北海道の泊原発3号機が停止しました。これで、現在、全国にある全ての原発の運転が停止していることになります。原発エネルギーに頼ることなく生活できる日がくるとは…。このまま永遠に原発が稼働しない社会で暮らしていくためにも、まず、身近な福井の原発がどうなっているか、もう一度おさらいです。



福井県にある原子力発電所の数	13機
原発の寿命	原則40年
2012年現在、福井県で寿命40年を迎えている／数年で迎える発電所の数	8機

※運転が終了したふげん発電所と、問題だらけで、運転の目処がたっていない高速増殖原型炉もんじゅを除く。

こうして見ていると、福井の原発のほとんどは超高齢化を迎えているという事実です。敦賀原発2号機、大飯原発3、4号機、高浜原発3、4号機が比較的若い原発になりますが、ほとんどは寿命を超えているか、そろそろ超えるかで、廃炉間近です。高齢化の8機は割とすぐに廃炉になるとして、この5機を再稼働させないための方法を考えていくのが今後の課題です。そのためには、関西電力がいう「エネルギー不足＝大飯原発を稼働させなければ日本経済が停滞」という言い分がどこまで本当か？各地の電力会社から融通できるエネルギーはどれくらいか？ここまで電力が必要になってしまった暮らしそのものを転換するための知恵と技術にはどんなものがあるのか？関西電力に頼らない地産地消的なエネルギー生産／流通の仕組みは考えられないのか？海外のエネルギー状態で学べる国はあるのだろうか？等々をもっと学んでいきたいと思います。

■ 日本原子力発電（株）敦賀発電所

1号機（沸騰水型軽水炉・出力35万7千キロワット）	1970年運転開始
2号機（加圧水型軽水炉・出力116万キロワット）	1987年運転開始

■ 関西電力（株）美浜発電所

1号機（加圧水型軽水炉・出力34万キロワット）	1970年運転開始
2号機（加圧水型軽水炉・出力50万キロワット）	1972年運転開始
3号機（加圧水型軽水炉・出力82万6千キロワット）	1976年運転開始

■ 関西電力（株）大飯発電所

1号機（加圧水型軽水炉・出力117万5千キロワット）	1979年運転開始
2号機（加圧水型軽水炉・出力117万5千キロワット）	1979年運転開始
3号機（加圧水型軽水炉・出力118万キロワット）	1991年運転開始
4号機（加圧水型軽水炉・出力118万キロワット）	1993年運転開始

■ 関西電力（株）高浜発電所

1号機（加圧水型軽水炉・出力82万6千キロワット）	1974年運転開始
2号機（加圧水型軽水炉・出力82万6千キロワット）	1975年運転開始
3号機（加圧水型軽水炉・出力87万キロワット）	1985年運転開始
4号機（加圧水型軽水炉・出力87万キロワット）	1985年運転開始

【参考になるウェブサイト】

- ◎福井新聞 <http://www.fukuishimbun.co.jp/>
- ◎大飯で活動中のグリーンピースジャパン <http://www.greenpeace.org/japan/ja/campaign/fukui/>
- ◎「47ニュース」での連載「原発の不都合な事実」 <http://www.47news.jp/hondana/futsugou/>

■ ama Exhibition + Performance

- 日 時：5月19日(土)～5月27日(日) 12:00～21:00
- 入場料：500円(ワンドリンク付)

【ライブパフォーマンス】

- 日 時：5月19日(土)、20日(日)、26日(土) 18:00～
- 入場料：2,000円(ワンドリンク付)
- 詳 細：www.veuvesjumelles.com/
- 予約・問合せ：veuvesjumelles@hotmail.co.jp

■ Working Group②「震災／原発」ミーティング

5月16日(水)に第1回目のミーティングをおこない、参加メンバーの自己紹介とそれぞれがどのようなことをしたいと考えているのかをざっくり交換しました。第2回目のミーティングでは、主に仙台に居住しながら、震災や原発問題に対して活動を行っている人たちからスカイプ経由で話を聞き、WGの今後の活動方針を考える場にしていきます。初回ミーティングに来れなかった方も、興味をお持ちの方はお越しください。

- 日 時：5月31日(木) 20:00～
- 申込み：直接会場にお越しください。
- 問合せ：info@hanareproject.net
- 詳 細：http://hanareproject.net/event/2012/05/working-group-2-vol2.php

■ 台所大学「勉強会：アートと社会運動の公共性」

● 第37回の予定

1. 倉敷 茂著「私自身であろうとする衝動 関東大震災から大戦前夜における芸術運動とコミュニティ」を読む

報告者：プロローグ/第1章 遠藤水城

2. picasom参加者の皆さんへのリサーチプロジェクト(2) 遠藤水城

毎回参加者の活発な意見交換で盛り上がるpicasomですが、参加者の皆さんにpicasom企画者でもある遠藤水城氏より、「アートと社会運動の公共性」に関するリサーチを含めた質問を行います。率直なご意見、ご提案をお待ちしています。初めて参加する方も、大歓迎です。ぜひお越しください。

- 日 時：6月6日(水) 20:00～22:00
- 料 金：無料(コピー代実費)
- 連絡先：picasom@hotmail.co.jp
- 企 画：遠藤水城、中村史子
- Blog：http://picasom.exblog.jp/

■ ソーシャル・キッチンの野菜市

- 日 時：5月27日(日)
- 6月10日(日)・24日(日)
- 9:00～ ※売り切れ次第終了



各イベントの詳細は、ソーシャル・キッチンホームページ (www.hanareproject.net) のEventページをご覧ください。

1Fカフェからのお知らせ

レクチャー「畑を知る、畑を作る、畑を生きる」

ソーシャル・キッチンでは左京区岩倉に小さな畑を借りています。少しでも自給していきたくて始めた畑、全くの素人で畑を耕し始めましたが当初はろくなものができませんでした。そこで始めたのが「畑を知る、畑を作る、畑を生きる」というレクチャー&ワークショップです。2010年11月よりスタートし、畑仕事を生業とする方にお話を伺ったり、実際畑仕事を教わったりしながら、参加者共に私たちも学んできました。岩倉の畑のあり方は自給を目標とするものなので、農産物を出荷する農家の畑のあり方とは少し違います。いつ行っても食べるものがあるようにデザインされた畑。それが自給の畑です。とくにおなが膨れるものを作っていくことが自給の基本なのです。現在は毎月第2日曜日に開催され、岩倉の畑で参加者の皆さんと楽しく畑仕事に汗を流しています。今畑ではスナップエンドウや実エンドウが鈴なりです(自信作です)。カフェのメニューにも取り入れていますのでどうぞ食べてみてください!

Social Kitchen 公民館+台所 (ソーシャル・キッチン)

■ 1F Café & NOT PILLAR BOOKS (営業時間：水～日曜日 12:00～22:00 ※21:00ラストオーダー ※日曜のみ～21:00)

Social Kitchenの心臓部として、朗らかで気持ちのいい場所、人が集い、会話や議論が生まれる場所です。保存食を中心にしたメニューで、近郊農家と信頼できる小売店から材料を仕入れています。世界や日本の面白い印刷物を販売するNOT PILLAR BOOKSの売り場もあります。

■ 2F Space (使用可能時間：水～日曜日 11:00～22:00)

誰でもレンタルできます。ミーティング、ダンス公演、勉強会、展覧会、音楽イベント、集会、レクチャー&ワークショップ、政治討論会、卓球(?), 子育てサークル等。アイデアがある人は、ひとまずご連絡ください。

■ 3F Share Office デザイナーやプログラマー達が日々仕事をしています。

京都市上京区相国寺門前町699 ○月・火定休 ○TEL 075-201-1430 ○info@hanareproject.net www.hanareproject.net

